



学校法人 志賀学園  
平第一幼稚園  
令和3年10月29日

## 11月の園だより

園庭の木々も色づき始め、秋の深まりが感じられるこの頃です。

先日は、ガーデニングのお母様方がチューリップの球根植えをしてくださいました。

秋に植えた球根が冬を越し春に花が咲くまで5ヶ月余り、どんな色の花が咲くのか楽しみに子どもたちと水やりをしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の予防をしながらですが、10月10日(日)に無事に運動会を終えることができました。今年も、学年別の3部制となり、ご来場の人数制限、検温、消毒、マスク着用、間隔をあけての応援等のご協力、誠にありがとうございました。

子どもたちは笑顔で競技に参加し、成長が見られた運動会になったことと思います。たくさんのご声援ありがとうございました。

幼稚園では、今、作品展を前に、制作活動が始まりました。今年度は学年ごとのテーマとし、全学年ホールに展示することになりました。

11月5日の作品展は子どもたちの作品、一人ひとりの成長を感じることができます。また、私たち保育者も子どもの作りたい思いが具体的に実現できるよう全力でサポートして参ります。保護者の皆様は、廃材のご協力を頂きありがとうございました。

さて、11月8日は、日本歯科医師会が制定した『いい歯の日』です。「80歳になっても自分の歯を20本保とう」という『8020運動』は、口の中の健康を呼びかけています。一生自分の歯で食べ物を噛んだり話したりしていくためにも、歯を大切にしていきましょう。福島県の小学一年生のむし歯を調べたところ26年度は、全国最下位だったそうです。そこで県では、「福島県歯科口腔保健の推進に関する条例」を制定し、これまで行われてきた歯みがきの指導や食生活の指導に加え、歯の質を強くするフッ化物の利用を推進することになりました。それを受けいわき市保健所からの勧めもあり本園でもモデル事業としてフッ化物洗口の集団実施(対象は4・5歳児)を行っています。フッ化物は、アレルギーや中毒の心配もなく安全なものだそうで、毎日60秒ブクブクうがいをするだけです。生活を送るためには、子どものうちからむし歯予防に心がけたいですね。

11月15日は「七五三」です。乳幼児から子どもへの成長を感謝する行事が七五三です。3歳は男女ともに「髪置:髪を伸ばし始める」、5歳児男の子の「袴着:はじめて袴をつける」7歳は女の子の「帯解:帯をつかいはじめる」のお祝いとされています。

寒くなると新型コロナウイルスやインフルエンザの感染が心配されます。手洗いやうがいを丁寧に行い規則正しい生活を心がけましょう。しっかり食べて十分に睡眠をとり体力をつけ免疫アップすることで病気に感染しにくい体づくりをしましょう。